

basket charm kit (bucket basket)

材料

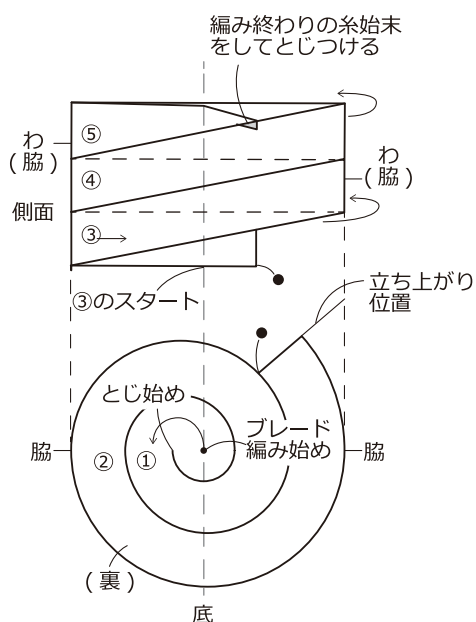
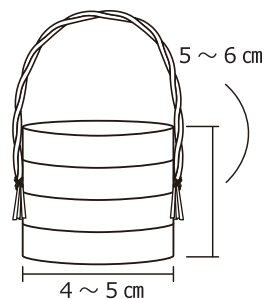
・ラフィア（ブレード、とじ用ラフィア、ハンドル用ラフィアロープ）
とじ用のラフィアが短くなった時や切れた時は、ひとつ結び、ハタ結びでつなぎます。

- ・とじ針
- ・カラビナ／タッセル／ロゴチャーム

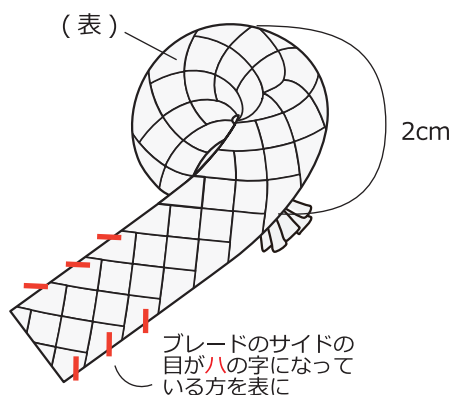
ラフィアとは

ラフィア椰子の葉から採れる天然繊維、とても丈夫です。使うほど繊維に含まれる樹脂によって艶と柔らかさが増していきます。

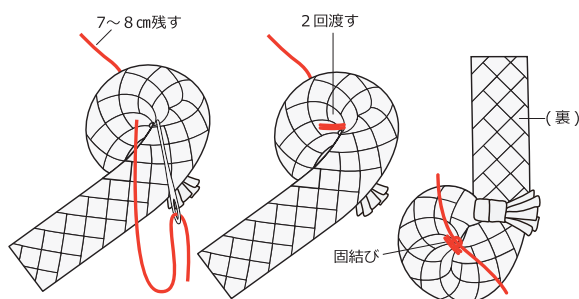
編むことによりさらに丈夫になり、ブレード編みのバッグや帽子は末永く使えるものになります。そんなラフィアブレードでかわいいミニバスケットを作しましょう。



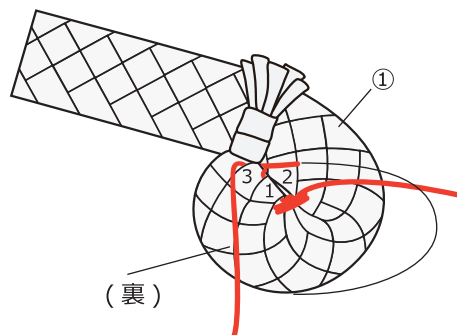
本体の底を作る（円の平面の作り方）



1. ブレードの編み始めから 2cm のところで折り曲げます。裏表に注意してください。

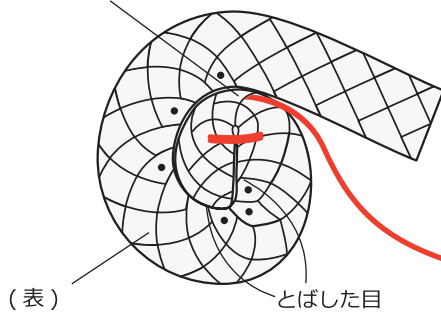


2. とじ針にとじ用ラフィアを通し図のように裏から2回渡して裏で2回固結びをする。



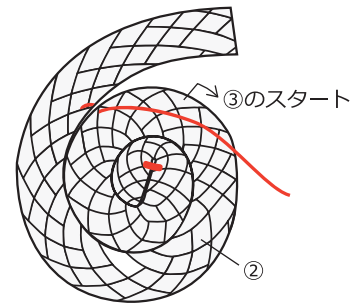
3. 裏に返し、隣り合ったブレードの目を交互に下からすくうようにひろってとじ合わせる。（図は3目とじたところ。）

①のとじ終わり



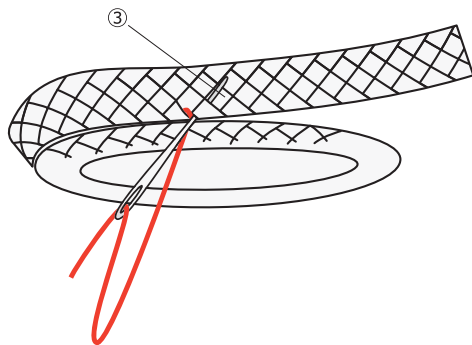
4. 表に返してカーブ部分をとばし（・）、隣り合った目を交互にひろって※1 平らにとじる。以降、表を見ながらとじていく。

※1 平らになることを優先して適宜外側のブレードを1目おきにとばす。



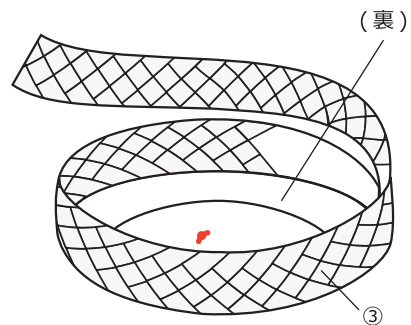
5. 同じ要領で隣り合った目を交互にひろいながら、2周目（②）を平らにとじる。とじ用のラフィアが見えなくなるくらいの力加減で引く。

側面を作る（垂直に立ち上げる方法）

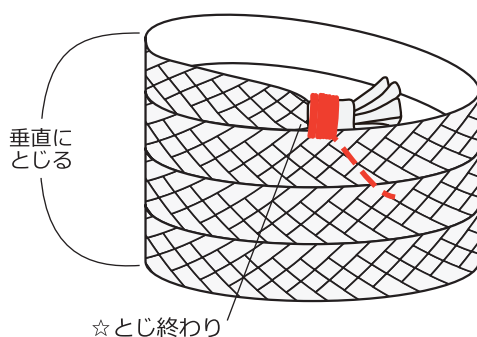


6. ブレードを立ち上げ、隣り合った目をとばさずに全てひろいながら※2 垂直に立ち上げる。

※2 全てひろうと窄まったり、底が丸くなりすぎるときは上の段の目を適宜とばして調整する。



7. 隣り合った目をひろいながら、垂直にとじ進めて側面を作る。上に向かって窄まってしまう場合は、適宜上の段の目をとばす。



8. とじ進めてきたとじ用ラフィアでブレードの編み終わり部分を本体に数回巻き付けて縫いとめ、ブレードの裏の目に斜めに通して引き、内側でカットする。



9. とじ用ラフィアでハンドルを付けて完成。